

海技試験申請連絡書（申請時に必要事項を記載し添付してください）

北海道運輸局海上安全環境部 船員労働環境・海技資格課

ふりがな 申請者氏名	電話番号 (平日の日中に連絡の取れる番号)	連絡先の別 (携帯・自宅・会社等)
	① — —	
	② — —	

◎受験資格種別（※受験階級に○ 併科受験及び同時受験は受験階級全てに○）

航海 1 2 3 4 5 6 級海技士（航海）

機関 1 2 3 4 5 6 級海技士（機関）

内燃機関 1 2 3 4 5 6 級海技士（機関）

通信 1 2 3 級海技士（通信）

電子通信 1 2 3 4 級海技士（電子通信）

◎受験内容（※いずれかに○ 併科受験は本科（最下級）の受験内容に○）

① 筆記試験のみ（※科目免除適用の 有 ・ 無 ）

② 身体検査 + 口述試験

③ 口述試験のみ

④ 全受験（筆記・身体・口述）（※科目免除適用の 有 ・ 無 ）

◎受験票の返送について、下記のいずれかをチェックし、必要な返信用封筒（定型サイズ）を同封すること。

簡易書留を希望する（460円） 普通郵便を希望する（110円）

連絡事項

・不足書類の対応

証明書等の提出時期

注意事項：受付期間前に提出された申請書類は受理せず返却します（配達日指定郵便等を活用してください）

海技試験が不成立、不合格の場合には添付書類を返却又は転用が可能です。

返却を希望する場合には、可否確認後に「書類の返却申請書」に必要事項を記載し、郵便切手を貼付した返信用封筒（A4サイズが入る封筒）を用意してください。

転用を希望する場合は、試験申請する際にはほかの必要書類と一緒に提出お願いいたします。

郵便料金 簡易書留による返送を希望する場合は 530円

普通郵便による返送を希望する場合は 180円

海技士国家試験申請書類について

<p>1 受験票 ☆ ボールペンで記入 氏名、住所、生年月日を忘れずに記入（生年月日は、元号（昭和、平成）で記入） 写真（3cm×2.4cm、申請日前6月以内）2枚を貼付</p>
<p>2 海技試験申請書（OCRシート：第10号様式） ☆ 鉛筆で記入 ※併科受験の方は本科と併科分必要になります。 (機械で読み取れなくなるため、折曲げたり、汚したりしないで下さい)</p>
<p>3 海技試験申請書（二）（21号様式） ☆ ボールペンで記入 ※併科受験の方は本科と併科分必要になります。 ①右上の欄に申請者の氏名、ふりがな、現住所を忘れずに記入 ②「試験の免除」欄は、試験（科目・筆記試験・身体検査）の免除を受ける場合は必ず記入 ③「学校卒業証明書、海技免状、無線従事者免許証等の写しの照合」欄は、次の場合に記入 ・「学校名」の欄 《船舶職員養成施設を卒業し、筆記試験の免除又は乗船履歴の特例を受ける場合》 ・「船舶職員養成施設名及び設置者の名称」の欄 《船舶職員養成施設の課程を修了した者が筆記試験の免除を受ける場合》 ・「海技免状」の欄 《海技免状をお持ちの方で上級の試験を受験される場合》 ・「無線従事者免許証」の欄 「船舶局無線従事者証明書」《通信／電子通信を受験される場合》 ④「乗船履歴」欄 口述試験を受験する場合は、必ず記入（乗船履歴証明書を添付する場合を含む）</p>
<p>4 手数料納付書 ☆ ボールペンで記入 筆記試験・身体検査・口述試験の種別ごとに一枚ずつ作成 収入印紙は過不足のない金額を貼る（割り印は不要）</p>

◎は必須 ○は該当する場合に必要

必要な添付書類	筆記	口述
<p>5 住民票（本籍記載）または戸籍抄本、海技免状、操縦者免許証 本籍の確認に使用するので、住民票を送付される場合は必ず本籍記載のもので、提出日以前1年以内のもの（海技免状又は操縦免許証の場合はコピー）</p>	◎	◎
<p>6 無線従事者免許証及び船舶局無線従事者証明書の写し 通信又は電子通信の試験を受験する場合（試験開始前までに原本確認が必要）</p>	○	
<p>7 海技免状の写し 同系統の海技免状を受有している場合（試験開始前までに原本確認が必要）</p>		○
<p>8 科目免除証明書 北海道運輸局で受験し合格した場合には「合格証明書交付申請書」で他の運輸局で受検合格している場合は、「科目合格証明書」</p>	○	
<p>9 筆記合格証明書 北海道運輸局で受験し合格した場合には「合格証明書交付申請書」で他の運輸局で受検合格している場合は、「筆記合格証明書」</p>		◎
<p>10 卒業証明書等 養成施設修了者で、筆記試験免除を受けようとする場合は、①と②を 養成施設修了者で、乗船履歴の特例を受けようとする場合は①と③と④を ①卒業証明書（卒業証書可 原本確認必要） ②養成施設修了証明書 ③修得単位証明書 ④訓練記録簿（平成11年4月1日以降に入学した方に限る）</p>		○
<p>11 乗船履歴を証明する書類 「試験開始期日」前15年以内の履歴で、かつ、同じく5年以内の履歴を含んだ乗船履歴を証明するもので、次の①～③のうちいずれか（ただし、船員手帳を受有するものは①） ① 船員手帳の写し（試験開始前までに原本確認が必要） ② 船舶所有者の証明書（船舶検査証書（写）、その他勤務記録の写し等も必要） ③乗船実習証明書 （一括届出の船舶や、外国籍船の乗船履歴などの場合は、別途添付書類が必要、要照会）</p>		◎
<p>12 海技士身体検査証明書（第7号様式） 1年以内に身体検査に合格し、免除を受ける方は海技士身体検査合格証明書(北海道で受験した場合、合格証明書交付申請書) 「船員法上の指定医師」により「試験開始期日」前6月以内に受けた検査の結果を記載したもの 参考：「船員法指定医」で検索すると、国土交通省のHPで指定医一覧表が閲覧可能</p>		◎
<p>13 返信用封筒（郵送申請の場合） 受験票を返送しますので、あて先を記載し、切手（定型封筒※の場合、簡易書留は460円、普通郵便は110円）を貼った封筒を同封して下さい。 （※ 定型封筒：タテ23.5cm以内、ヨコ12cm以内）</p>	◎	◎
<p>14 本紙裏面の海技試験申請連絡書 審査時に不足書類、補正が必要な場合に確実に連絡をとるためです。</p>	◎	◎